



六甲砂防事務所

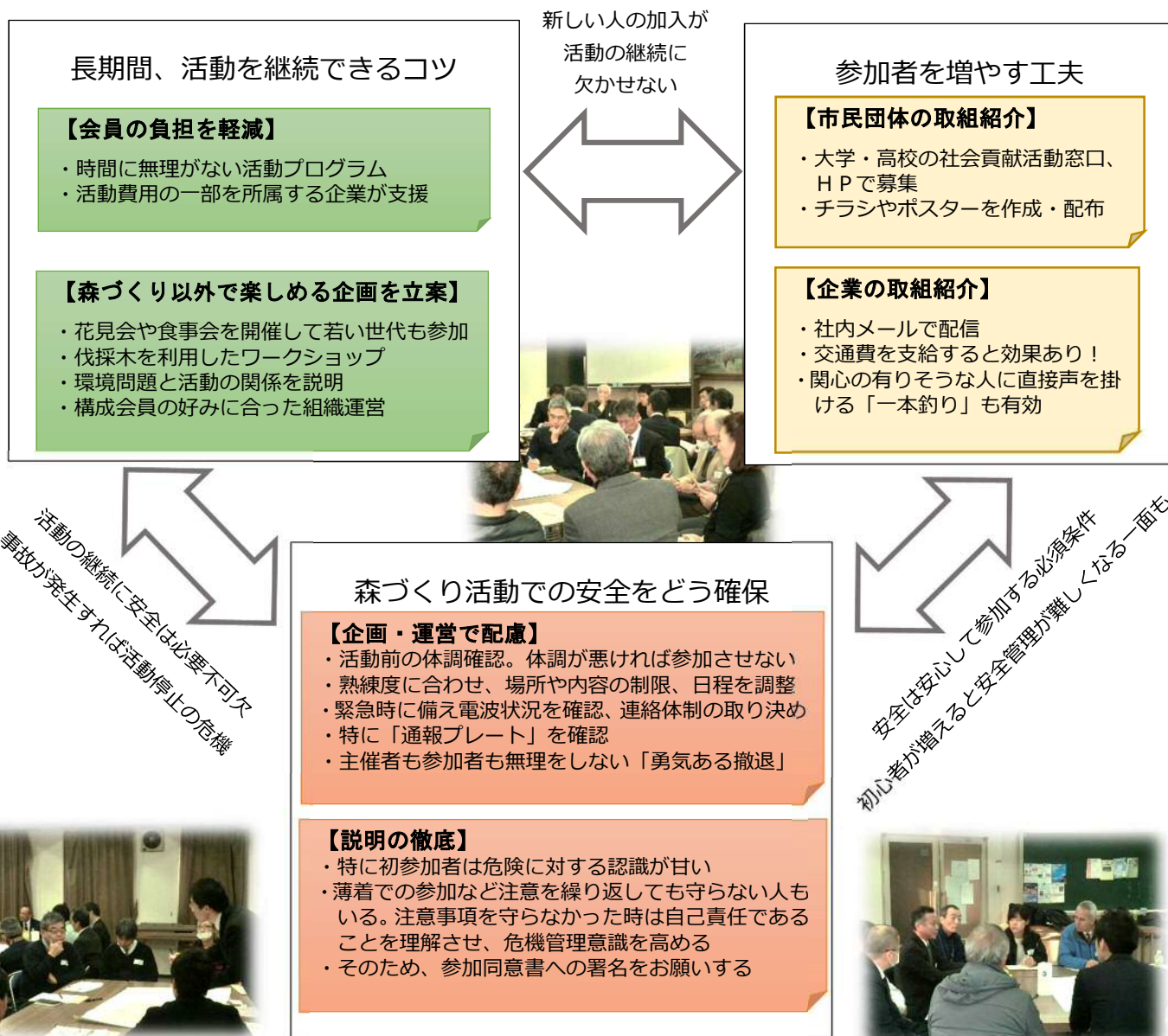
森の世話人活動支援事務局からのお知らせ

意見交換

Vol.25 は活動歴 30 年以上から 1 年未満にいたる様々な団体に出席いただいた「森の世話人シンポジウム」での意見交換会の紹介（その 1）と、昨年 11 月に初めて森づくり活動に参加した若者が感じた森づくりについての座談会の様子（その 2）です。

その 1 森の世話人による意見交換

1 月 31 日に開催した「森の世話人シンポジウム」の意見交換において、23 団体 31 名の方々から、森づくり活動に欠かせない 3 テーマについて、今後の活動の参考となる貴重な意見をいただきました。



その2 座談会 若者からみた森づくり活動

森の世話人 CoPORT のメンバーが2月中旬、三ノ宮にある神戸ソーシャルキャンパスに集まり、自分達のはじめての森づくり活動（11月）を振り返り、いまだきの学生の特徴をまじえながら、事務局（司会）の質問にこたえていただきました。

（司 会） はじめての森づくり活動はいかがでしたか？ 予想どおりの活動？

（Sさん） 漠然としたイメージしかありませんでしたが、参加すると服装や道具に多くの決まりごとがあることを学び、イメージとのギャップを感じました。

（Yさん） 知らないことばかりで、専門的な知識が必要な活動だと実感しました。



（司 会） はじめての森づくり活動に参加した理由は？

（Yさん） 自分にできるボランティアを探していた時に、自然が大好きだったので「これだ！」と。木を切るという普通の生活ではできないことも魅力的でした。

（Hさん） そうそう、自然とふれあえるボランティアってなかなかない。

（司 会） 若者を森づくり活動に参加させるためにはどうすればいいですか？

（Sさん） 興味のない子が多いので、ハードルは高いと思います。でも、知り合いに誘われたら参加するかも。

（Hさん） 災害に興味のある学生は多いので、防災面を押し出せばいいと思います。でも公共事業を前面に出すのは固すぎてマイナスかな。

（Yさん） まだ未成年なので「活動後のビールがおいしい♪」という言葉の魔力は伝わりません。銭湯に行こう！って誘います。(笑)

（Mさん） 活動の後に森の中で食べたお弁当がとてもおいしかった。そういったことも伝えていければいいかな。

（Hさん） 大学のHPを見て参加する学生は意識高い系。就職で有利になるためにボランティアをする学生もいるみたいですが、..

（Mさん） そういう学生とはいっしょに活動したくないなあ。でも、体験して森づくりボランティアの良さが気付けばそれもありかな。

（Sさん） すでに活動されている団体は技術や安全対策もしっかりとしているので、安心して活動できることをアピールしては。

（Yさん） 普段から活動をオープンにしている団体ですと、参加しやすいですね。



（司 会） 最後に、SNSで先日の森づくり活動を発信しましたか？

（一 同） してませ〜ん。

（司 会） えええ・・・ みんなしてないの？

（Mさん） ツイッターはあっというまにログが流れ、あげても見てくれないので。フェイスブックも自分の所属するコミュニティが森づくりと異なる内容だったのであげませんでした。

（司 会） CoPORTさんは3月に伐採木の活用をテーマにしたワークショップを企画しているとのこと。学生ならではの発想をいかした今後の森づくりを楽しみにしています。本日はありがとうございました。